



令和3年10月26日

報道関係各位

むかわ町立鷗川中学校における新しい津波浸水想定を 利用した津波防災授業の実施について

◆ 概 要

北海道立総合研究機構はむかわ町との連携協定に基づき、同町の地震・津波防災対策への支援を行っています。この度、当機構の建築研究本部は、北海道大学大学院文学研究院の橋本雄一教授と協力し、日頃授業の中で様々な防災教育に取り組んでいる「むかわ町立鷗川中学校」において、想定される津波高さや到達時間を使った津波防災授業を実施することとなりました。つきましては、下記の日程で授業を実施しますので、お知らせします。

◆ 津波防災授業の日程

- 1回目 津波ハザードマップを利用した町内のフィールドワーク
日 時： 令和3年11月1日（月） 13:00～15:25
（雨天の場合、5日（金）に延期予定）
場 所： むかわ町立鷗川中学校 / むかわ町市街
- 2回目 DIG（災害図上訓練）を利用した地域の津波防災学習
日 時： 令和3年11月5日（金） 13:00～15:25
（1回目が延期の場合、22日（月）に延期予定）
場 所： むかわ町立鷗川中学校

◆ お問い合わせ先

（学校や授業に関すること）

北海道 むかわ町立鷗川中学校（担当：片岡）
勇払郡むかわ町文京4丁目2番地
TEL：0145-42-2283 / FAX：0145-42-5564
E-mail：mukawajs@mukawa.ed.jp

（取材申込みや研究に関すること）

北海道立総合研究機構建築研究本部 企画調整部（担当：堤、馬場）
旭川市緑が丘東1条3丁目1-20
TEL：0166-66-4216 / FAX：0166-66-4215
E-mail：nrb@hro.or.jp

◆ その他

- ・授業を取材する際は、予めご連絡ください。
- ・取材に際しては、円滑な授業実施にご協力をお願いします。

新しい津波浸水想定を利用した津波防災授業（予定）

（1回目）津波ハザードマップを利用した町内のフィールドワーク

- (1) 日 時： 令和3年11月1日（月） 13：00～15：25
（雨天の場合、5日（金）に延期予定）
- (2) 場 所： むかわ町立鷗川中学校 / むかわ町市街
- (3) 対 象： 鷗川中学校生徒（2年生）、地域住民（予定）
- (4) ねらい： 海側から内陸に向かって歩きながら、津波ハザードマップとワークシートを使ってチェックポイント毎の津波高さ、到達時間、周辺状況を調べ、町の津波危険度を学ぶ。
- (5) 授業内容：

時 間	主 な 内 容
12：45～13：00	参加者受付
13：00～13：15	学習の流れの説明
13：15～13：25	津波ハザードマップの講義（北海道大学 橋本先生）
13：25～15：00	むかわ町市街のフィールドワーク（①～③まで現地を1km程度徒歩で移動） チェックポイント：①駒場団地→ ②四季の館→ ③鷗川中央小
15：00～15：20	ハザードマップ学習の講評（北大 橋本先生、道総研 戸松主幹）
15：20～15：25	学習のまとめ

（2回目）DIG（災害図上訓練）*を利用した地域の津波防災学習

- (1) 日 時： 令和3年11月5日（金） 13：00～15：25
（1回目が延期の場合、22日（月）に延期予定）
- (2) 場 所： むかわ町立鷗川中学校
- (3) 対 象： 鷗川中学校生徒（2年生）、地域住民（予定）
- (4) ねらい： グループに分かれて地域の自然条件や避難所等の防災資源、予想される被害情報を書き込んだ地図を作成し、話し合いを行い、地域の避難や防災対策について学ぶ。
- (5) 授業内容：

時 間	主 な 内 容
12：45～13：00	参加者受付
13：00～13：15	学習の流れの説明
13：15～13：25	DIG学習の講義（北海道大学 橋本先生）
13：25～15：05	①基盤地図の作成：むかわ町の自然条件、防災資源を地図に書き込む ②被害地図の作成：地域に予想される津波や被害情報を地図に書き込む ③災害図上トレーニング：作った地図情報を元に災害時の行動を話し合う ④グループ発表
15：05～15：20	DIG学習の講評（北大 橋本先生、釧路高専 草苺先生）
15：20～15：25	学習のまとめ

*DIGとは、Disaster(災害)、Imagination(想像力)、Game(ゲーム)で、参加者が地図を使って防災対策を検討する訓練のことです。